

無収縮グラウト材

1. 評価対象

「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「標仕」という。）令和4年版8章2節に規定する無収縮グラウト材とし、主として耐震補強工事および逆打ち工事に使用されるものを対象とする。

2. 品質・性能等

- (1) 品質・性能について、「評価内容（別紙）」の項目を確認している。
- (2) 主要な資材について、材質および資材メーカーから申請者の製造所への納入ルートを確認している。
- (3) 性能について、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

無収縮グラウト材

評価内容（別紙）

項 目		品 質 ・ 性 能	備 考
材 料	セメント	JIS R 5210 による普通ポルトランドセメントまたは早強ポルトランドセメント	
	混和材	セメント系膨張材（酸化カルシウム、カルシウム・サルフォ・アルミネート等）	
	砂 [表示項目]	申請者の規定による。	
	配合比（質量比） [表示項目]	申請者の規定による。	
性 能	コンシステンシー（秒）	練混ぜ完了から3分以内の値	8 ± 2
	ブリージング率（%）	練混ぜ2時間後のブリージング率	2.0以下
	膨張収縮	材齢7日	収縮しない。
	凝 結 時 間（h）	始発時間	1以上
		終結時間	10以内
	圧 縮 強 度（N/mm ² ）	材齢3日	20.0以上
		材齢28日	40.0以上
	付 着 強 度（N/mm ² ）	材齢28日	2.5以上
塩 化 物 量（kg/m ³ ）		0.30以下	
注）現場調合形についての各性能は、標準配合で標準使用量における値とする。			
試 験 方 法	1. コンシステンシー試験、ブリージング試験、膨張収縮試験、凝結時間試験、圧縮強度試験および付着強度試験は、NE XCO試験方法 試験法 312による。 2. 塩化物量の試験は、JIS A 1144による。 3. プレミックス形と現場調合形で混和材が同一の場合の試験は、プレミックス形のみでも可とする。		